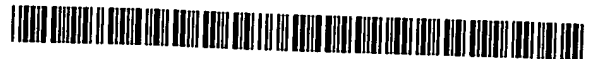


(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



543087

(43) 国際公開日
2004年8月5日 (05.08.2004)

PCT

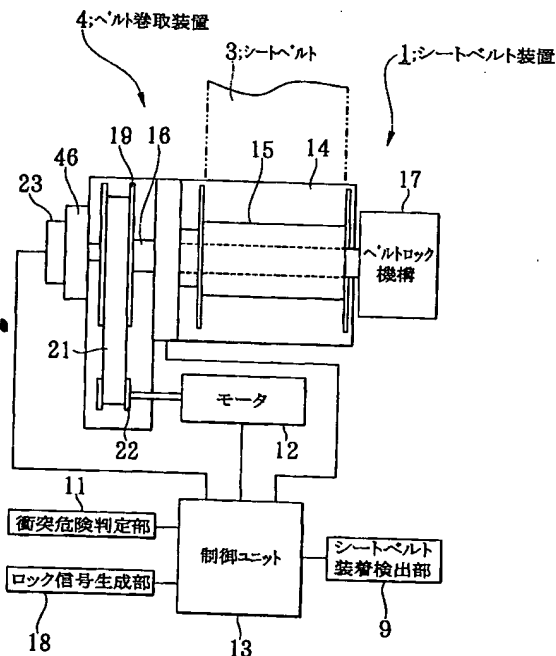
(10) 国際公開番号
WO 2004/065184 A1

- (51) 国際特許分類: B60R 22/48, 22/40 (72) 発明者; および
(21) 国際出願番号: PCT/JP2004/000590 (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 緑川 幸則 (MI-DORIKAWA, Yukinori) [JP/JP]; 〒252-0811 神奈川県藤沢市 桐原町 12 番地 オートリブ・ジャパン株式会社 藤沢事業所内 Kanagawa (JP).
(22) 国際出願日: 2004年1月23日 (23.01.2004)
(25) 国際出願の言語: 日本語 (74) 代理人: 西村 征生 (NISHIMURA, Yukuo); 〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和 4-2-6 Saitama (JP).
(26) 国際公開の言語: 日本語
(30) 優先権データ: 特願2003-15451 2003年1月23日 (23.01.2003) JP
(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): オートリブ ディベロップメント エービー (AUTOLIV DEVELOPMENT AB) [SE/SE]; S-447 ボールゴダ 83 Vargarda (SE).
(81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG,

[続葉有]

(54) Title: RESTRICTOR/PROTECTOR OF PASSENGER IN VEHICLE

(54) 発明の名称: 車両用乗員拘束保護装置



- 1...SEATBELT SYSTEM
3...SEATBELT
4...BELT WINDER
9...SECTION FOR DETECTING FASTENED SEATBELT
11...COLLISION RISK JUDGING SECTION
12...MOTOR
13...CONTROL UNIT
17...BELT LOCK MECHANISM
18...LOCK SIGNAL GENERATING SECTION

(57) Abstract: When a decision is made that a vehicle has a risk of collision, the main control section of a control unit (13) drives for rotating a motor (12) in the winding direction of a seatbelt (3) to increase tension thereof. When the seatbelt (3) has a specified tension, the main control section sustains driving of the motor (12) for winding the seatbelt (3) for a specified duration if a decision is made that a lock signal has been inputted, otherwise lowers the driving force of the motor (12) thus lowering tension of the seatbelt (3). Since tension of the seatbelt (3) is controlled to immediately lower so long as no lock signal is delivered from a lock signal generating section (18) even if a collision risk signal is delivered erroneously from a collision risk judging section (11), a passenger (A) can avoid unpleasant feeling due to useless restriction by the seatbelt (3) over a relatively long time.

(57) 要約: 制御ユニット(13)の主制御部は、衝突危険ありと判断すると、モータ(12)をシートベルト(3)の巻取り方向に回転駆動させて、シートベルト(3)の張力を上昇させる。主制御部は、シートベルト(3)の張力が所定の値となった場合に、ロック信号入力有りと判断すると、モータ(12)によるシートベルト(3)の巻取駆動を所定の継続時間継続させ、ロック信号入力無しの場合は、モータ(12)の駆動力を低下させ、シートベルト(3)の張力を低下させる。こうして、衝突危険判定部(11)から、誤って衝突危険信号が出力されたとしても、ロック信号生成部(18)からロック信号が出力されない限り、すぐにシートベルト(3)の張力が低下するように制御されるので、シートベルト(3)による比較的長時間の無用な拘束によって乗員(A)に不快感が与えられることを回避することができる。

第 VIII 欄 (iv) 発明者である旨の申立て (米国を指定国とする場合)

PCT/JP2004/000590

申立ては実施細則第 214 号に規定する以下の標準文言を使用して作成しなければならない。第 IV 欄と同欄(i)~(v)の備考の総論部分、及び本頁に特有の事項について第 IV 欄(iv)の備考を参照。この欄を使用しないときは、この用紙を願書に含めないこと。

発明者である旨の申立て (規則 4.17(iv)及び 51 の 2.1(a)(iv))
(米国を指定国とする場合)

私は、特許請求の範囲に記載され、かつ特許が求められている対象に関して、自らが最初、最先かつ唯一の発明者である (発明者が 1 名しか記載されていない場合) か、あるいは共同発明者である (複数の発明者が記載されている場合) と信じていることを、ここに申し立てる。

本申立ては、本発明がその一部をなす国際出願を対象としたものである (出願時に申立てを提出する場合)。

本申立ては、国際出願 PCT/_____を対象としたものである (規則 26 の 3 に従って申立てを提出する場合)。

私は、特許請求の範囲を含め、上記国際出願を検討し、かつ内容を理解していることを、ここに表明する。私は、PCT 規則 4.10 の規定に従い、上記出願の願書において主張する優先権を特定し、かつ、「先の出願」という見出しの下に、出願番号、国名又は世界貿易機関の加盟国名、出願日、出願月、出願年を記載することで、米国以外の少なくとも一国を指定している PCT 国際出願を含め、優先権を主張する本出願の出願日より前の出願日を有する、米国以外の国で出願された特許又は発明証の出願をすべて特定している。

先の出願:

私は、連邦規則法典第 37 編規則 1.56 (37 C.F.R. § 1.56) に定義された特許性に関し重要であると知った情報について開示義務があることを、ここに承認する。さらに、一部継続出願である場合、先の出願の日から一部継続出願の PCT 国際出願日までの間に入手可能になった重要な情報について開示義務があることを承認する。

私は、表明された私自身の知識に基づく陳述が真実であり、かつ情報と信念に関する陳述が真実であると信じることをここに申し立てる。さらに、故意に虚偽の陳述などを行った場合は、米国法典第 18 編第 1001 条に基づき、罰金、拘禁、又はその両方により処罰され、またそのような故意による虚偽の陳述は、本出願又はそれに対して与えられるいかなる特許についても、その有効性を危うくすることを理解した上で陳述が行われたことを、ここに申し立てる。

氏名: 緑川 幸則

住所: 藤沢市桐原町 日本国

(都市名、米国の州名 (該当する場合) 又は国名)

郵便のあて名: 〒252-0811 神奈川県藤沢市桐原町12番地

国籍: 日本国 JAPAN

発明者の署名: 緑川 幸則

(国際出願の願書に発明者の署名がない場合や、規則 26 の 3 に基づいて国際出願の出願後に申立ての補充や追加がなされた場合。署名は代理人ではなく、発明者のものでなければならない。)

日付: 16. 1. 2004

(国際出願の願書に発明者の署名がない場合や、規則 26 の 3 に基づいて国際出願の出願後に申立ての補充や追加がなされた場合)

氏名: _____

住所: _____

(都市名、米国の州名 (該当する場合) 又は国名)

郵便のあて名: _____

国籍: _____

発明者の署名: _____

(国際出願の願書に発明者の署名がない場合や、規則 26 の 3 に基づいて国際出願の出願後に申立ての補充や追加がなされた場合。署名は代理人ではなく、発明者のものでなければならない。)

日付: _____

(国際出願の願書に発明者の署名がない場合や、規則 26 の 3 に基づいて国際出願の出願後に申立ての補充や追加がなされた場合)

☐ この申立ての続葉として「第 VIII 欄(iv)の続き」がある